熊地協発第33号
令和3年9月29日

各　位

(一社)熊本県地質調査業協会
理事長　岩隈　一幸

第41回技術講演会の開催について（ご案内）

謹啓　初秋の候、各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さて、当協会では地域社会に対する貢献の一環として、毎年、技術講演会を開催しております。第41回目となる本年は、「頻発する豪雨災害からの復興」と題しまして講演会を開催いたします。昨年7月の球磨川豪雨災害から1年を経て、被災地は復旧・復興に向け、行政機関をはじめ被災者の方々の懸命のご努力により、少しずつ復興の姿が見えはじめています。そのような中でも、自然環境は年々厳しさを増し、今年8月には九州北部地域に線状降水帯が発生するなど、各地に再び豪雨被害をもたらしました。自然災害への備えは、いついかなる時も怠ってはならないことを痛感させられました。

今回は、国土交通省八代復興事務所の徳田所長に「令和2年7月豪雨における復旧・復興の取り組みについて」と熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センターの大本特任教授による「球磨川豪雨水害の実態と教訓について」のご講演を企画しました。

ご多用中とは存じますが、新型コロナウィルス対応のため、開催の座席を150席程度に制限しておりますので、早めにお申し込みいただきますようにご案内申し上げます。　敬具

記

1．日　　時　　令和3年10月29日（金）　13：30～16：30

2．場　　所　　ホテル熊本テルサ　1階テルサホール
〒862-0956　熊本市中央区水前寺公園28-51　TEL：096-387-7777
URL：http://kumamoto-terusa.com

3．講演内容

講演1　令和2年7月豪雨における復旧・復興の取り組みについて　（13：40～15：00）
国土交通省八代復興事務所　所長　徳田　浩一郎　氏

講演2　令和2年7月球磨川豪雨水害の実態と教訓について　（15：10～16：30）
熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター　特任教授　大本照憲　氏

【参加申込書】

※ FAXでお申し込みください。　FAX：096-387-5599（熊本県地質調査業協会）
※ 参加申込期限　令和 3年10月25日(月)
※ CPD(技術者継続教育)受講証明書が必要な方は、各欄に○印を付してください。

貴所属(社)名：			
氏名	CPD	氏名	CPD

令和３年度
第41回 地質調査業協会技術講演会

頻発する豪雨災害からの復興

―令和2年7月球磨川豪雨災害の実態と復興―

10月29日(金) 熊本テルサ 1Fテルサホール
(熊本市中央区水前寺公園28-51)

入場無料

講演会 プログラム

13：00～13：30　開　場（13:20までには御着席下さい）

13：30～13：40　主催者あいさつ

13：40～15：00

1. 令和2年7月豪雨における復旧・復興の取り組みについて

国土交通省 八代復興事務所　所長
徳田 浩一郎 氏

15：10～16：30

2. 令和2年7月球磨川豪雨水害の実態と教訓について

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター　特任教授
大本 照憲 氏

主催 (一社)熊本県地質調査業協会　後援 (一社)全国地質調査業協会連合会　九州地質調査業協会
(公社)地盤工学会九州支部

【参加申込書】

※ FAXでお申し込みください。　FAX：096-387-5599（熊本県地質調査業協会）
※ 参加申込期限　令和 3年10月25日(月)
※ CPD（技術者継続教育)受講証明書が必要な方は、各欄に○印を付してください。

貴所属(社)名：			
氏名	CPD	氏名	CPD

国土交通省 八代復興事務所
所長　徳田　浩一郎 講師

熊本大学くまもと水環境・減災防災センター
特任教授　大本 照憲 講師

講演会の様子

講演会の様子

岩隈理事長(開会挨拶)

堀事務局長（進行・閉会挨拶）